



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Tel. : 078-431-8418 〒658-0016 Japan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Moon Sang Bong (韓国)
 'Yes, we can change.' 'Courage to challenges'
 アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ)
 'Action' 'With Pride and Pleasure'
 西日本区理事 遠藤通寛 (大阪泉北クラブ)
 'Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed
 on to the Future.' 「未来に残すべきものを守り育てる」
 六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西クラブ)
 「六甲部は、一つの体。
 共に助け合い、部全体の発展向上を図ろう」
 芦屋クラブ会長 桑野友子
 「メンバー1人々々の満足度を上げよう」

今月の聖句

「はっきり言っておく。子供のように神の国を受け入れる人でなければ、決してそこに入ることはできない。」そして、子供たちを抱き上げ、手を置いて祝福された。
 マルコ福音書 10:15~16

5月第1例会

とき: 2019年5月15日(水) 19:00~21:00
 ところ: ホテル竹園芦屋
 司会: 島田 恒ワイズ

1. 開会点鐘 桑野友子会長
2. クラブソング斉唱 一同
3. 聖書朗読 羽太英樹ワイズ
4. ゲスト・ビジター紹介 司会
5. 食前感謝 上野恭男ワイズ
6. 会食・歓談
7. ゲストスピーチ 保田圭子ワイズ
 「おばあさんの民話をききませんか」(なかのしまクラブ)
8. 事務報告 桑野友子会長
 各事業委員報告 クラブ事業委員
9. YMCA報告 連絡主事
10. ニコニコ献金報告 坂東幸子ワイズ
11. 誕生日祝い 桑野友子会長
 権 甲植・ (各ワイズ)
 大澤昌子・菅原順子(各メネット)
12. 閉会点鐘 桑野友子会長

会 長 桑野友子
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長 島田
 書 記 菅原 進
 会 計 羽太英樹
 監 事 五十嵐政二
 連絡主事 坂本孝司
 六甲部EMC主査 柏原佳子

5

May, 2019
 263号

「リーダーシップ 強調月間」に際して



さて、困りました。そこで・・・。
 このつもり違い訓練を選びました。
 素直になるほど!と気づかされた時、
 真のリーダーシップを学べるのではと思います。

高いつもりで低いのが教養
 低いつもりで高いのが気位
 深いつもりで浅いのが知識
 浅いつもりで深いのが欲
 厚いつもりで薄いのが人情
 薄いつもりで厚いのが面の皮
 強いつもりで弱いのが根性
 弱いつもりで強いのが我
 多いつもりで少ないのが分別
 少いつもりで多いのが無駄
 長いつもりで短いのが一生
 短いつもりでなが〜いのがお付き合い

柏原佳子

4月第1例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	15名	出席者	15名	
ビジター	名	メイクアップ	名	
ゲスト	2名	合計	15名	
メネット	名	在籍者	17名	
コメント	名	(内広義会員2名)		
合計	17名	出席率	100%	
				ニコニコ 4月 12,210円 累計 129,937円

2019年4月第1例会

日時：2019年4月17日(水)

場所：ホテル竹園芦屋 3F.

参加者：五十嵐政二、大岩雅典、上野恭男、柏原佳子、桑野友子、篠坂幸彦、島田 恒、菅原 進、羽太英樹、堤 清、中山豊美、浜瀬真知子、福原 孝、板東幸子(各ワイズ)、坂本孝司連絡主事

ゲスト：石戸信也氏、長谷場純一氏

「桜まつり」出店が中止になった為か、久しぶり！の新鮮な集まりに感じました。心に問いかける聖書朗読につづき食前感謝が捧げられました。ゲストスピーカー石戸氏は、昨年10月例会でも膨大な神戸の絵はがきのコレクションをご紹介くださ



いましたが、今回も懐かしいビクターの蓄音機やSPレコードを持参くださり早くから準備をしてくださっていました。神戸っ子の私は、レトロなロマンあふれる写真を

拝見しながらモダンなハイカラさんを誇らしく思います。子供の頃、大型の蓄音機の中にどんな人が入っているのだろうと真剣に悩み、回転機が緩んでくると童謡がスローになり慌てて回

すと元通りのテンポになるのが楽しかったことなど思い起こします。資料も多く駆け足で話されましたが、時間が少なく申し訳なく残念です。メンバーがもう少し早く集まり着席し、スタートできる体制を一工夫することは、定刻に終へることと同様に大切だと考えます。



又、事業委員報告では、「桜まつり」が単に出来なかったのではなく、出来なかったのだろうと考えることが大切」との意見ができました。常に思います。「やれなかったのではなく、やらな



4月のお誕生日おめでとう

かったのではないかと」新しく坂本孝司連絡主事を芦屋クラブに迎えました。此を機会に、ら考えて見るのは如何でしょうか？
柏原佳子

新任のご挨拶

2019年度芦屋ワイズメンズクラブ担当主事となりました坂本孝司です。

これまで西宮ランチ、三宮ランチ、西神戸ランチ、余島センターなど、幼少年プログラム全般、そして野外活動やキャンプを中心に担当して参りました。本年度より専門学校を担当しております。

芦屋ワイズメンズクラブの皆さまとの出会いは、実は初めてではございません。随分前になりますが、藤田主事が連絡主事をされていた頃に、東日本大震災支援活動のご報告をさせて頂いたのが最初です。仙台、石巻、南三陸等の被災地を訪れ、現地の子どものキャンプで感じたこと、仮設住宅で見聞きしたことを映像を流して、ご報告いたしました。数名の方々が涙され、「ありがとう。よく行ってくれました。大変でしたね。」と優しくお声かけ頂いたことを今でも忘れません。

やはり、神戸 YMCA とワイズメンズクラブは、共に社会の課題に取り組んでいることを、改めて強く確認したことを覚えています。

これから神戸 YMCA と芦屋ワイズメンズクラブがパートナーとして良い関係をもって、共に進んでいけるように、連絡主事としての役割を果たしていきたいと思っております。どうぞ、ご指導賜りますよう、宜しくお願いいたします。



神戸YMCA 坂本孝司

4月第2例会 余島リーダー報告

4月の第2例会は「今後芦屋クラブが余島とどう関わっていくか？」を理解する為、余島のリーダー2人に One Camp の話を聞くことにしました。クラブから13名と殆ど全メンバーが出席お弁当もアルコールも用意され、充実して例会になりました。勿論、プリテン編集会議も議事・報告もきちんと行われました。以下はリーダーの河崎真莉菜さんと竹内文乃さんの報告です。

この度は One Camp のご報告をさせて頂きありがとうございます。ご報告をさせて頂きました。

2018年度の One Camp の様子をスライド、写真、動画を使ってご報告致しました。

内容は以下の通りです。

1. One Camp ができるまで

1953年に余島で行われた肢体不自由児キャンプをもとに構想され、2018年1月に One Camp 実行委員会が発足し、2018年7月に第1回目の One Camp キャンプが実施されました。

2. 参加者の説明

実際にキャンプ当日にキャンプ参加者として参加したメンバーを紹介しました。

身体障がい者、知的障がい者、社会的養護を受けている少女たち、日本国籍の外国人、里親と暮らす子ども達、

北京 YMCA の子ども達、余島を知り尽くしたキャンパーなど、様々なバックグラウンドを持つ人たちが集まりました。

3. 写真を見ながら、5日間のキャンプの様子をご報告

4. 報告動画の視聴

上記の写真、および動画については、One Camp の HP (<https://kobeymca-yoshima.jp/onecamp/>)に掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。

5. これからの課題について

キャンプを実施して、さらに感じた多様性の需要の難しさ。私たちはキャンプに向けて、施設訪問をし、世の中にあふれる多様性を自分たちなりに学び、キャンプ当日に向けて準備をしました。しかし、キャンプであふれる様々な多様性を私たちは受容しきれず、たくさんの方に悩み、保守的になるところがありました。本当の受容の難しさを感じました。

私たちリーダーは、キャンプ参加者とスタッフを分け隔てて動いていました。それによってキャンプで生まれた問題を全てリーダー達だけで解決しようとしていました。『キャンプで生まれた問題は、キャンプ全体で扱い、リーダーもキャンパーの一人としてその問題に立ち向うべきだった。』と、キャンプが終わってから気づきました。

最後の課題としてはキャンプ参加者、実行委員会ともに、まだ多様性が足りないことです。もっと様々な人を呼ぶ必要があります。

~



応援して下さい、優しく見守って下さる皆様にとっても感謝し、今年度の One Camp も頑張っていこうと心から思いました。

報告し終えたあと、ワイズメンズクラブの皆さんにご質問をいただきました。私たちの報告に対するアドバイスなど目からうろこな助言を沢山いただきました。

私たちの活動を心から



◆紅葉した【楓・アメリカハナミズキ】等の落葉樹が散り始めだし僅かに【サザンカの花】【ピラカンサの赤い実】【ストックの淡い色と強い香り】等が彩りを添えているある日の昼過ぎ、庭に面した居間でウトウトと。◆突然、閉まっている透明窓ガラスにドスンと何かが当たる音が…。開けてみると足元の地面に体長14センチほどの【シロハラ・ツグミ(写真)】が倒れていた。よくあることだが(過去にも【メジロ】が災難に会い亡くなった)鳥の不注意・脇見運転だろう。それとも透明ガラスが余程磨かれていた



のか…。◆どうした！大丈夫か？と呼掛け、優しく両方の手のひらに乗せて様子をみてやる。生暖かい体温が感じられ顔が微かに開いている。

。とすることは失神ではないかと思い、そと【黄色のマリーゴールド】が咲いているプランターをベッド代わりに横たえてやった。◆スズメの倍くらい大きな野鳥を目の当たりにすると存在感充分である。数分後には目を閉じてスヤスヤと…。一寸心配になる。白いおなかを出しての上向きは駄目かなと横向きにかえてやる。◆ピンポンと町内会の方の訪問があり玄関先で20分程話し込む。話も終り早速、彼の様子を見に行くと何と花のプランターの中は空っぽではないか！。失神から醒めて自力で飛び立ったのだろうか？それなら、ひと声かけてくれれば良いのに…。◆何はともあれ目出度し、目出度し。手のひらで感じたあの温もりがまだ残っている晩秋のひとときだった。又の日に彼が元気に遊びに来て呉れる事を……。

篠坂幸彦

つたない言葉での報告会となりましたが、最後まで聞いていただきありがとうございました。よりいいキャンプができよう私達も精進していきしたいと思います。

キャンプ実行委員会 河崎真莉菜・竹内文乃

第29回キリスト教講座「ハバクク書とゼファニヤ書」

ハバクク書 この短い書簡には預言者ハバククの、その時代や本人の家系などに関する書き出しが存在していないので、彼がいつの時代に活躍した預言者なのか、また誰の子供なのか明確なことが分かっていません。ここに記されているのは預言者ハバククと神さまの間で交わされて祈りと会話の記録と言えます。ハバククは自分たち民族に対する神様の裁きが、どうしてあの残酷で非情なバビロニア人を用いて行われるのかと言う疑問を素直に神様に投げかけます。しかしハバククは自分とイスラエルの民が味わっている苦難にも関わらず神への信頼を告白して、讚美の祈りを捧げます。後の時代に発見された死海文書の洞窟から「ハバクク書註解」などが発見されているのを見ると、イエス様の時代においてもパウロなどによって、よく研究された預言者であることは間違いないようです。

ゼファニヤ書 この書簡の最初には、ゼファニヤがヨシヤ王の時代にユダで活躍した預言者でその系図が記されています。つまり前640から31年間、前609年の間で、ある程度の財産と社会的地位のある一家の出身で、エルサレムの宮廷の習慣と政治に精通していたと推測されます。この書簡の主な預言は二つ、その初めはユダとエルサレムの富裕層の堕落や祭儀の異教化を告発し、神さの裁き(「ヤハウエの日」、「怒りの日」)を予告、またアッシリアを始め諸国民への神様の審判をも告知しています。しかし、もう一つの預言は不正義や搾取を行わず、喜び叫ぶ新しい民を神様が興すと言うものなのです。神様は新しい人々に勝利を与え、愛をもって新しい民族を新たに、裁きと同時にそれを超えた未来の回復と救済の希望をも告知しています。(「ゼファニヤ」とはヘブライ語で「主は守る」との意味もあります。)

権 甲植 (続く)

4月第2例会議事録(抄)

日時: 4月24日(水) 18:00~ (ブリテン編集会議)

場所: 芦屋市民センター 403号室

出席者: 上野・大岩・柏原・桑野・島田・羽太・五十嵐・
福原・篠坂・堤・中山・坂東・菅原(各ワイズ)
坂本連絡主事 (14名)

ゲスト: 河崎真莉菜さん 竹内文乃さん(余島リーダー)

ブリテン編集会議: 18:00~18:20

食事と歓談: 18:30~19:00

余島リーダーの話と質疑応答: 19:10~19:50

第2例会議事・報告

◇第1例会

・6月第1例会 6月19日(水) 芦屋市民センター

1年の振り返りと来期の予定

次期六甲部部長の方針・計画

島田次期部長年間計画)

☆ 食事は「うな重」でゆっくりと歓談

・7月 部長公式訪問

・8月 六甲部合同納涼例会

◇3月度収支報告が羽太英樹会計よりあり、承認

◇今後の予定

・西宮クラブ例会 5月10日(金)

ゲストスピーカー: 春風みつこメネット

参加者: 上野恭男・桑野友子・柏原佳子・島田恒
篠坂幸彦・羽太英樹(各ワイズ)

・六甲部準備役員会 5月18日(土) 15:00

場所: 神戸YMCA & 中華料理ヤツチャイにて懇親会

出席者: (六甲部次期)柏原部長・上野書記・羽太会計
桑野・島田(現・次期会長) 坂本孝司連絡主事

・神戸YMCAチャリティゴルフコンペ 5月22日(水)

参加者: 上野恭男、柏原佳子(各ワイズ)

・六甲部第1回評議会 7月6日(土) 13:00

阪急岡本ドンク、5月第2例会で出欠を取る

・西日本区大会 6月22日(土)~23日(日)

参加者: 上野恭男・柏原佳子・桑野友子・羽太英樹
板東幸子・福原吉孝・島田恒(各ワイズ)

・アジア・オセアニア地域大会 仙台

7月19日(金)~7月21日(日)

参加者: 桑野友子・柏原佳子(各ワイズ)

・夏の合同納涼例会を芦屋クラブ8月第1例会とする

日時: 2019年8月21日(水) 18:30~20:30

場所: ニューミュンハン神戸大使館 神戸市中央区
三宮町2丁目5-18

会費: 5,500円飲み放題

・六甲部・瀬戸山陰部合同部会 & ネットアワー

日時: 9月28日(土)

場所: 神戸ベイシエラトンホテル(六甲アイランド)

☆芦屋クラブからは全員参加予定

・芦屋クラブクリスマス祝会 12月23日(月)

・神戸クラブ設立90周年祝会 2020年2月22日

◇その他

・例会出欠連絡の徹底

・ロースター最終注文確認 8冊

保田圭子さんのプロフィール



大阪なかのしまクラブチャーター
メンバー。

幼稚園教諭、保育園保育士
等、経験する中で学校の卒業
生で作る「民話を語る会」に参
加。子供たちに昔話、伝説な
ど語ってきた。

YMCAニュース

◇2019年度スタート

2019年度も、新しい子どもたち、学生、リーダー、スタッフを
迎え、各拠点、各プログラム・事業において、『みつかる、つな
がる、よくなっていく』というスローガンを再確認し、互いを認め
合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創るた
めに、歩みを進めて参ります。今年度も変わらぬご支援、ご協
力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

◇2019年度神戸YMCA大会(総会)

2019年度より、神戸YMCAに関わる人たちが一堂に会する
日として、世代を超え、神戸YMCAの歩みを確かめ、将来に
向け、語り合い、楽しく、喜びがあふれる一日とすることを願い、
神戸YMCA大会を開催いたします。なお、総会はこの神戸
YMCA大会の第1部として開催致します。

日程: 2019年6月29日(土)13:00~18:00

会場: 神戸YMCA三宮会館チャペルならびに教室

大会テーマ: すべての人を一つにしてください

プログラム(予定)

- ① 開会
- ② 第1部 総会
- ③ 礼拝
- ④ 第2部 ユースによる活動発表
- ⑤ 第3部 まじわりと感謝のとき
- ⑥ 閉会

編集後記: 10日間のGWは、平成から令和へ華麗
に引き継がれた国事をはさんで、明るい未来を運んでき
たかのように感じます。遠くから近くから「チンデンチン
デン」祭り神輿のお囃子が聞こえていました。京都から、
和歌山まで45騎の地車が集まり壮大だったそうです。
今朝、しめ縄を片付けている関係者の姿は寂しげにみ
えました。我が家では、何かと人が集まる機会が与えら
れシャンパンとワインのポン!音が弾けました。薔薇やジ
ヤスミンの芳香な香りが訪れた皆様を歓迎しました。
夢から覚めて、さあ!頑張りましょう! 柏原佳子